

大人の社会科見学

ぐるり京都地裁

開催報告



10月21日(土), 京都地方裁判所では、「大人の社会科見学 ぐるり京都地裁」を開催しました。

京都地裁の中を職員の案内で見学しながら、模擬裁判などを通じ、裁判所や手続についてご理解を深めていただくというイベントで、47人の方にご参加いただきました。

★刑事法廷(2階)

現役の裁判官が刑事裁判の手続について説明した後、強盗致傷事件を題材にした模擬裁判を行いました。

多くの方に裁判官などの役を演じていただき、最後は皆さんで判決を考えていただきました。



★ラウンドテーブル法廷(3階)



主に民事裁判で和解や争点整理などの手続で使う法廷です。法廷の特徴などについて説明しました。

★大会議室(5階)



見学に先立って、裁判所の仕組みや、京都地裁の各部署で取り扱う事件の種類について説明しました。

★裁判員候補者待機室(4階)



裁判員の選任手続について説明しました。裁判員候補者に送付する調査票や、

裁判員バッジなどを手に取りながら、皆さん興味深く聞いておられました。

★債権者集会室(2階)



破産手続の流れや破産手続開始決定の効力などについて説明しました。

★調停室(1階)

調停と裁判の違い、調停のメリットなどを説明しました。



★民事法廷(2階)



現役の裁判官が、貸金請求事件を題材に民事裁判の仕組みについて説明しました。

言い分を裏付ける証拠にはどんなものがあるかなどを考えていただいた後、模擬裁判で裁判官などの役を体験していただきました。

【来場された方の声】(アンケートから)

「どんな質問にもわかりやすく答えてもらい、楽しかった。」
「模擬裁判がわかりやすく、流れが理解できた。」
「飽きさせない組立てで、終始楽しく刺激的だった。」
「本当に裁判所をぐるりと回った感じで良かった。」

皆さん、ありがとうございました。

